



図書館だより

図書館運営委員会

～本をリクエストしよう！～



読みたい本があるけど、図書館には置いていない。
図書館にあったらいいのになあ……。



こんな時は、
ぜひ
リクエスト
してください！

↑こんな場合、どうしていますか？

図書館では本の購入リクエストを随時受け付けています！

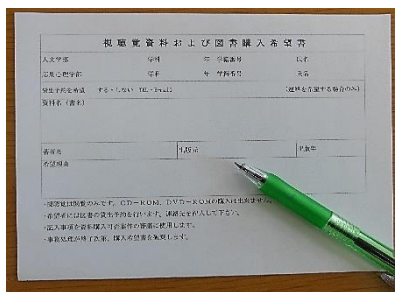
図書館にないからと諦めてしまわずにリクエストサービスを利用して、課題や論文作成等に役立ててください(^ ^)

<リクエスト方法>

① OPAC (蔵書目録検索システム) で所蔵がないか確認

② 「視聴覚資料および図書購入希望書」に記入

③ 購入希望BOXへ投函！



- 受付から貸出利用できる状態になるまでに、おおよそ2~4週間程度お時間をいただきます。
- 絶版や品切れ等の理由により購入できない場合もあります。
- 本だけでなく、**視聴覚資料のリクエスト**も受付けています！（視聴覚資料は館内閲覧。）
- リクエストした人が優先的に借りることができます。貸出準備ができましたらメールまたは電話でご連絡します。

／たくさんのリクエストをお待ちしています！／



『忠臣蔵異聞 陰陽四谷怪談』
 著者 脇坂昌宏
 発行社 論創社
 2014年9月10日発行
 【請求番号：913.6/W33】
 図書館3階伝統ゼミ選書

学生による！

～Book review～

この物語は東海道四谷怪談でありながら、忠臣蔵である。というのも主題は東海道四谷怪談であり、忠臣蔵は四谷怪談の補完という形で物語に描かれている。どの様な経緯で四谷怪談が起こったのか、四谷怪談と忠臣蔵の関係が解る一冊ではあるがこの本をこれから読もうとする人には注意したい事がある。この本で描かれている忠臣蔵は仮名手本忠臣蔵ではなく史実の忠臣蔵になっている。その事に注意すれば、完全に近い東海道四谷怪談を楽しめる。忠臣蔵を知っている人にも勧めたいが、特にこの本を勧めたいのは四谷怪談を読んでいる人だ。四谷怪談自体が忠臣蔵の外伝的要素が強いので四谷怪談を主にして読みたい、四谷怪談のこの場面では忠臣蔵のどんな場面なのか、この本はそんな読み方が出来る本だ。



♪春季長期貸出のお知らせ♪

貸出期間：1月21日(月)から4月15日(月)まで
 対象：1~3年生
 是非、有効にご利用ください！

